

2018 年 1 月 9 日

三井海洋開発株式会社
三井物産株式会社
株式会社商船三井
丸紅株式会社
三井造船株式会社

ブラジル沖合プレソルト層セピア鉦区向け

超大水深対応 FPSO 傭船事業を三井海洋開発、三井物産、商船三井、丸紅及び三井造船の
5 社で推進

三井海洋開発株式会社（本社：東京都中央区、社長：宮崎俊郎、以下「三井海洋開発」）、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：安永竜夫、以下「三井物産」）、株式会社商船三井（本社：東京都港区、社長：池田潤一郎、以下「商船三井」）、丸紅株式会社（本社：東京都中央区、社長：國分文也、以下「丸紅」）及び三井造船株式会社（本社：東京都中央区、社長：田中孝雄、以下「三井造船」）の 5 社は、三井海洋開発が推進しているブラジル沖合セピア（Sepia）鉦区向け FPSO（注 1）1 基の長期傭船事業（以下「本案件」）に対して三井物産、商船三井、丸紅及び三井造船が出資することに合意し、本日付で関連諸契約を締結しました。

今回の合意は、三井海洋開発が設立済のオランダ法人 Sepia MV30 B.V.（以下「MV30 社」）に三井物産、商船三井、丸紅及び三井造船が出資参画し、5 社で本案件を共同推進するものです。MV30 社は、ブラジル国営石油会社である Petróleo Brasileiro S.A.（「ペトロブラス」）と 2017 年 10 月 13 日に 21 年間の長期傭船契約を締結済みです。

本案件は、三井海洋開発、三井物産、商船三井、丸紅及び三井造船が 5 社共同で取り組む 4 件目のブラジル向け FPSO 傭船事業となります。

注1) Floating Production, Storage & Offloading System：浮体式海洋石油・ガス貯蔵積出設備

< FPSO 概要 >

原油生産能力	18 万バレル／日
ガス生産能力	212 百万立方フィート／日

原油貯蔵能力	140 万バレル
係留方式	スプレッド・ムアリング（水深 2,140 メートル）

<出資比率>

三井海洋開発株式会社	20.1%
三井物産株式会社	32.4%
株式会社商船三井	20.6%
丸紅株式会社	17.6%
三井造船株式会社	9.3%

<各社問い合わせ先>

- 三井海洋開発株式会社
総務部
TEL : 03-5290-1200
FAX : 03-5290-1505

- 三井物産株式会社
広報部 報道室
TEL : 03-3285-7596
FAX : 03-3285-9819

- 株式会社商船三井
広報室
TEL : 03-3587-7015
FAX : 03-3587-7705

- 丸紅株式会社
広報部 報道課
TEL : 03-3282-4804
FAX : 03-3282-2331

- 三井造船株式会社
経営企画部 広報室
TEL : 03-3544-3147
FAX : 03-3544-3036